



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5974 URL <https://www.ckk-chugoku.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 中野 敏
問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 小田 和守 TEL (0823) 72-1322
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	5,753	△3.2	△123	—	△42	—	△17	—
2025年3月期中間期	5,944	11.6	△118	—	△72	—	△71	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 248百万円（—％） 2025年3月期中間期 △104百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△5.40	—
2025年3月期中間期	△22.03	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	12,417	6,053	44.7
2025年3月期	12,449	5,866	43.3

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 5,556百万円 2025年3月期 5,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	1.1	330	△20.5	410	△17.5	220	△41.5	64.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社（社名） 、除外 ―社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	3,420,000株	2025年3月期	3,420,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	155,596株	2025年3月期	171,173株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	3,255,771株	2025年3月期中間期	3,248,885株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕2ページ〔経営成績等の概況〕(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、円安等による物価上昇や米国の関税措置の影響等により、先行き不透明感が続く中推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境においても、鋼材を中心とした諸資材や電力他エネルギー費用等の高留まりが続きました。

このような経済情勢のなか、当社グループは引続き受注の拡大に努めましたものの、売上高は、鉄構機器事業、施設機器事業及び運送事業は増収となった一方で、高圧機器事業は減収となりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は57億53百万円（前年同期比1億91百万円の減収）となり、営業損失は1億23百万円（同4百万円の損失拡大）、経常損失は42百万円（同29百万円の損失縮小）となりました。親会社株主に帰属する中間純損失は17百万円（同53百万円の損失縮小）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりであります。

高圧機器事業は、主力製品であるLPガス容器の売上高は増加したもののLPガスプラント工事関連の受注が減少したことから、売上高は35億42百万円となり、前年同期を3億56百万円(9.1%)下回りました。結果、セグメント利益（営業利益）は、売上高の減少により、前年同期を43百万円下回る85百万円となりました。

鉄構機器事業は、個別受注製品の売上高が増加したことにより、売上高は2億78百万円となり、前年同期を21百万円(8.2%)上回りました。一方、セグメント利益（営業利益）は、諸経費の増加により、前年同期を3百万円下回る17百万円となりました。

施設機器事業は、畜産分野の主力製品である飼料タンクの売上高が増加し、売上高は8億74百万円となり、前年同期を1億25百万円(16.8%)上回りました。結果、セグメント利益(営業利益)は、売上高の増加により前年同期を23百万円上回る54百万円となりました。

運送事業は、貨物取扱量が増加したことにより、売上高は10億57百万円となり、前年同期を17百万円(1.7%)上回りました。結果、セグメント損失（営業損失）は、前年同期比11百万円赤字を縮小し、31百万円の赤字となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産は、現金及び預金が3億54百万円、仕掛品が2億33百万円それぞれ増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が5億81百万円、電子記録債権が3億78百万円それぞれ減少した結果、資産合計は前連結会計年度末と比較して31百万円(0.3%)減少し、124億17百万円となりました。

負債は、前受金が1億50百万円、繰延税金負債が1億16百万円それぞれ増加しましたが、支払手形及び買掛金が1億57百万円、電子記録債務が1億14百万円それぞれ減少した結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して2億18百万円(3.3%)減少し、63億64百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が81百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が2億46百万円、非支配株主持分が13百万円それぞれ増加した結果、純資産合計は前連結会計年度末と比較して1億86百万円(3.2%)増加し、60億53百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期決算短信(5月13日)にて発表しましたものより変更しておりません。

今後、当社グループを取り巻く関連業界の情勢の変化により、通期業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示致します。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	512	866
受取手形、売掛金及び契約資産	3,224	2,642
電子記録債権	725	346
製品	268	320
仕掛品	799	1,033
原材料及び貯蔵品	549	528
その他	103	149
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,181	5,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	517	511
機械装置及び運搬具 (純額)	535	493
土地	2,503	2,503
リース資産 (純額)	135	113
建設仮勘定	38	14
その他 (純額)	35	63
有形固定資産合計	3,766	3,700
無形固定資産	125	113
投資その他の資産		
投資有価証券	2,235	2,620
繰延税金資産	2	2
その他	176	134
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	2,375	2,717
固定資産合計	6,267	6,530
資産合計	12,449	12,417

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085	928
電子記録債務	1,430	1,315
短期借入金	913	924
リース債務	42	39
未払金	215	131
未払費用	103	112
未払法人税等	95	41
未払消費税等	84	10
前受金	5	155
賞与引当金	159	162
役員賞与引当金	7	3
その他	54	56
流動負債合計	4,198	3,881
固定負債		
長期借入金	480	457
リース債務	93	75
繰延税金負債	357	473
役員退職慰労引当金	22	-
退職給付に係る負債	1,404	1,451
その他	25	25
固定負債合計	2,383	2,482
負債合計	6,582	6,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	2,596	2,514
自己株式	△147	△139
株主資本合計	4,487	4,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	896	1,142
その他の包括利益累計額合計	896	1,142
非支配株主持分	483	496
純資産合計	5,866	6,053
負債純資産合計	12,449	12,417

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	5,944	5,753
売上原価	4,872	4,725
売上総利益	1,072	1,027
販売費及び一般管理費	1,191	1,151
営業損失 (△)	△118	△123
営業外収益		
受取配当金	34	46
保険解約返戻金	-	31
その他	16	8
営業外収益合計	51	87
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	0	1
営業外費用合計	4	6
経常損失 (△)	△72	△42
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	-	52
特別利益合計	2	53
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△69	9
法人税、住民税及び事業税	15	30
法人税等調整額	△7	△6
法人税等合計	8	24
中間純損失 (△)	△77	△14
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△5	3
親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△71	△17

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
中間純損失 (△)	△77	△14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	262
その他の包括利益合計	△27	262
中間包括利益	△104	248
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△94	228
非支配株主に係る中間包括利益	△10	19

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△69	9
減価償却費	165	152
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	31	46
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	△3
受取利息及び受取配当金	△34	△46
支払利息	4	4
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△52
売上債権の増減額 (△は増加)	1,532	960
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△448	△264
その他の資産の増減額 (△は増加)	△22	3
仕入債務の増減額 (△は減少)	△373	△272
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△86	△73
前受金の増減額 (△は減少)	△283	150
その他の負債の増減額 (△は減少)	△82	△43
小計	340	552
利息及び配当金の受取額	34	46
利息の支払額	△4	△3
法人税等の支払額	△91	△82
営業活動によるキャッシュ・フロー	279	513
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18	△18
定期預金の払戻による収入	24	24
有形固定資産の取得による支出	△171	△105
有形固定資産の売却による収入	3	1
有形固定資産の除却による支出	-	△1
無形固定資産の取得による支出	△2	△0
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
投資有価証券の売却による収入	-	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△20	-
長期借入れによる収入	100	100
長期借入金の返済による支出	△130	△112
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△24	△22
配当金の支払額	△57	△64
非支配株主への配当金の支払額	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139	△105
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28	360
現金及び現金同等物の期首残高	299	277
現金及び現金同等物の中間期末残高	271	637

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構機器 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	3,130	172	654	1,319	5,277		
一定の期間にわたり移転される財	767	85	94	-	947		
顧客との契約から生じる収益	3,898	257	749	1,319	6,224		
外部顧客への売上高	3,898	257	749	1,039	5,944	-	5,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	-	279	279	△279	-
計	3,898	257	749	1,319	6,224	△279	5,944
セグメント利益又は損失(△)	128	21	31	△43	138	△257	△118

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△257百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△259百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構機器 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	3,133	186	713	1,332	5,366		
一定の期間にわたり移転される財	408	92	161	-	662		
顧客との契約から生じる収益	3,542	278	874	1,332	6,028		
外部顧客への売上高	3,542	278	874	1,057	5,753	-	5,753
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	-	275	275	△275	-
計	3,542	278	874	1,332	6,028	△275	5,753
セグメント利益又は損失(△)	85	17	54	△31	126	△249	△123

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△249百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△253百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。